



交小だより

【交野が原学園のめざす子ども像】

- ☆豊かな人権感覚を持ち、自他ともに大切にすること
- ☆自ら学び、よく考え、粘り強く実行すること
- ☆活力を持ち、たくましい心や身体をもったこと

【学校教育目標】ともに高めあえる、人間性豊かな子どもの育成

令和2年8月17日発行
 交野が原学園
 交野市立交野小学校
 校長 高寄 育
 教頭 佐野 俊明



長い2学期がはじまりました

2学期がはじまりました。2学期は1年で一番長い学期ですが、今年は新型コロナウイルスによる臨時休業の影響で、さらに長い学期になります。予報によると、今年も大変厳しい暑さの8・9月になるようです。コロナウイルス対策と熱中症対策をして子どもたちの安全・安心を守りながら教育活動を進めていきます。

2学期は、運動会などの大きな行事があります。例年通りの形で行事を実施することは難しいですが、なんとか工夫して子どもたちの達成感につなげられればと思っています。なんでも「できない」とするのではなく、どんな工夫をすれば実施できるのか、

どんな対策をすれば安心して参加してもらえるのか、教職員一同、知恵を出し合い、力を合わせて子どもたちのためにとりにくんでいきたいと思っております。

保護者のみなさま、地域のみなさまには2学期もご理解、ご協力のほど、どうぞよろしくお願いいたします。

感染防止対策等について

2学期からも、教職員一人ひとりが引き続き感染防止対策を行ったうえ、より高い危機意識をもって教育活動にあたっていきます。①出勤前検温・健康確認と学校に出校してからの検温(2回検温)②マスクの着用③手洗い・消毒の徹底④三密を避ける行動等の対策を継続して行っていきます。

現在、全国的に新型コロナウイルス感染者が拡大する中、一人ひとりが気をつけて生活していても感染する危険性は常に存在します。本日、担任から子どもたちに今回のコロナウイルス感染の話や「おかえり」の話、一人ひとりの行動が大切な人を守ることに繋がる等の話をしました。

今後も、教室の換気や消毒等の環境整備や児童の健康確認と安全の確保に全力を尽くしてまいります。教職員一同、子どもたちと保護者のみなさま、地域のみなさまと一緒にこの状況を乗り越えていきたいと思っております。

学校の教育活動について（コロナウイルス感染防止対策・熱中症対策）

本日から2学期が始まりました。今後も1学期同様、子どもたちには新型コロナウイルスに関する、からかい等のいじめが起きないように指導します。子どもたちへはわかりやすく「お・か・え・り」で指導します。すべては自分の命や周りの友だちの命を守ることにつながります。ご家庭でもこれらについてお話いただきますようお願いいたします。

- ①こまめな手洗い・うがい・消毒の徹底（おっぱえウイルス）
- ②窓やドアを開け常に空気の入替えを行う（かんき）
- ③マスクの着用（エチケット）
- ④人と人の距離をあける（りょうてのきより）

今回の学校の状況や夏季休業明けということも踏まえて、特にこの2週間については、より重要な期間と位置付けています。行事等の中止も含め、三密を避けた制限の中での学習活動となります。ご理解のほど、よろしくお願いいたします。

連日、全国で猛暑日が続いています。学校でも子どもたちこまめに水分補給をするように伝えていますが、ご家庭でも適宜水分補給をするようにお声掛けをお願いします。さらに、この暑さですので、お茶等の量をかなり多めに準備していただくようお願いいたします。

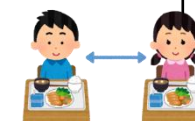


学年だよりについてお願い

本日、各学年の学年だよりを配付する予定でしたが、行事等を含めて再検討しています。ご不便をおかけしますが、決まり次第配付させていただきます。もうしばらくお待ち願います。

8月の行事予定

- 17日(月) 始業式
【給食なし12時ごろ下校】
- 18日(火) 給食開始・通常授業開始
- 21日(金) 委員会(予定)
- ※17日の地区集会と20日の歯科検診については、延期しました。また、決まり次第、学年だより等でお伝えします。



9月の行事予定

- 4日(金) 880万人訓練・委員会(予定)
- 18日(金) 運動会委員会(予定)
- 19日(土) 土曜授業(12時10分ごろ下校)
- 25日(金) 運動会委員会
- ※10日、11日の学校公開と懇談については中止します。今後の状況を見て学校公開や懇談を実施するか否かは改めてご連絡いたします。
- ※5、6年生の説明会については、日程や説明会の開催の仕方も含めて再検討しております。できる限り早くお知らせできるようにいたします。事前に調整して下さった保護者のみなさま、申し訳ありませんがご理解のほど、よろしくお願いいたします。

お知らせ

すくすく学級担任の平田美由起が8月上旬より産前産後休暇に入りました。
 代替として岸脇幸子が1学期から引き続き、担当しますのでお知らせいたします。

「新しい生活様式」の実践例

(1) 一人ひとりの基本的感染対策

感染防止の3つの基本：①身体的距離の確保、②マスクの着用、③手洗い

- 人との間隔は、できるだけ2m(最低1m)空ける。
- 会話をする際は、可能な限り真正面を避ける。
- 外出時や屋内でも会話をするとき、人との間隔が十分とれない場合は、症状がなくてもマスクを着用する。ただし、夏場は、熱中症に十分注意する。
- 家に帰ったらまず手や顔を洗う。
人混みの多い場所に行った後は、できるだけすぐに着替える、シャワーを浴びる。
- 手洗いは30秒程度かけて水と石けんで丁寧に洗う(手指消毒薬の使用も可)。

※ 高齢者や持病のあるような重症化リスクの高い人と会う際には、体調管理をより厳重にする。

移動に関する感染対策

- 感染が流行している地域からの移動、感染が流行している地域への移動は控える。
- 発症したときのため、誰とどこで会ったかをメモにする。接触確認アプリの活用も。
- 地域の感染状況に注意する。

(2) 日常生活を営む上での基本的生活様式

- まめに手洗い・手指消毒 □咳エチケットの徹底
- こまめに換気(エアコン併用で室温を28℃以下) □身体的距離の確保
- 「3密」の回避(密集、密接、密閉)
- 一人ひとりの健康状態に応じた運動や食事、禁煙等、適切な生活習慣の理解・実行
- 毎朝の体温測定、健康チェック。発熱又は風邪の症状がある場合はムリせず自宅で療養

